

第1回（6月29日開催）アンケート集計結果

設問

1 今回、「新宿区歩きタバコフォーラム」に参加した感想をお聞かせください。

（選択肢）	（人数）	
ア	37	有意義だった
イ	19	どちらともいえない
ウ	1	無意味である
エ	2	その他

「ア」と答えた方のご意見

- ・様々な立場の人の意見が聞けた。（2件）
- ・歩きタバコについて考える機会を得てよかった。
- ・歩きタバコに困っている人たちの生の声が聞けた。
- ・歩きタバコの被害者の多さを知った。
- ・フォーラムを開くという区の前向きな姿勢がうかがえた。
- ・歩きタバコをなくす具体的な意見がなかった。
- ・事前に論点を明確化し、整理しては？
- ・議論を適宜整理し、軌道修正すべき。（2件）
- ・用語や概念の定義・整理をすべき。（路上喫煙と歩行喫煙の違い、ポイ捨て対策と歩きタバコ対策の方法論の違いなど）
- ・今回のテーマは範囲が限られすぎで発言しづらかった。
- ・座長は中立的な立場の人を選任すべき。
- ・喫煙に対する偏見が多かった。
- ・喫煙そのものへの批判は慎むべきである。
- ・JTの意見には誠意がない。（2件）
- ・JTに歩きタバコ対策を徹底的にしてほしい。
- ・区のタバコ税の収入が減ったら増税なるのでは、という意見はとんでもない。

「イ」と答えた方のご意見

- ・非喫煙者の不満が目立ち、喫煙者の意見が少なかった。（2件）
- ・受動喫煙の危険の重大さが認識できた。
- ・歩きタバコをなくす具体的な意見がなかった。
- ・人の意見に文句を言う人が多かった。
- ・全体的にまだ遠慮しながら話していた。
- ・感情論になりがち。
- ・参加ルールを守らない発言はやめてほしい。
- ・JTや区に期待するだけの意見が多かった。
- ・区民が役所に文句を言う場になってしまった。
- ・座長は議論させるように反論も助長すべき。
- ・いろいろなテーマが混ざってしまっていた。
- ・歩きタバコとポイ捨てとが議論の中で混同されている。
- ・発言したくても、「参加のルール」を読むと混乱して発言できない。
- ・自由な発言を次回へつなげていくことに期待。

「ウ」と答えた方のご意見

- ・テーマを細分化しすぎ。
- ・議論を適宜整理し、軌道修正すべき。

「エ」と答えた方のご意見

- ・タバコ会社の自己弁護に時間を割きすぎ。
- ・この場での意見が現実化すれば有意義。

設問

2 歩きタバコに関して、本日発言できなかったことなどがありましたらご記入ください。

- ・吸殻のポイ捨てごみが大変多い。（場所については様々な意見あり）（3件）
- ・歩きタバコの煙が煙たいのでやめてほしい。
- ・やけどしそうになった。
- ・タバコの有害性の認識を。吸いたくない人の前で吸わないで。
- ・もう二度と歩きタバコはしないと思う。
- ・早稲田大学は2年前から分煙を行い、効果をあげている。
- ・灰皿・ゴミ箱撤去に賛成。（3件）
- ・区は灰皿撤去の前にもっと宣伝をすべき。
- ・灰皿を全て撤去したらポイ捨てが増えると思う。
- ・喫煙スペースはお金をかけてもきれいで癒しになる場所にすべき。
- ・灰皿のデザインをよくするなどの工夫を。
- ・灰皿の設置はデザインよりも、設置後のメンテが大切。
- ・民間企業等が分煙施設をつくることで利益をあげられればよい。
- ・灰皿が喫煙者に与えるイメージを聞いて興味を持った。
- ・広範囲、広域的なキャンペーン活動が必要。（2件）
- ・少々お金をかけても宣伝をもっとすべき。
- ・千代田区のように黄色の立て看板で禁煙地区を示すのはどうか。
- ・PRの徹底を。
- ・専門学校など各種学校の生徒にも歩きタバコ禁止を行政が教えるべき。
- ・小中学生を対象にマナーの徹底を。
- ・歩きタバコ問題解決の効果的な方法の例は次のとおり。 区の清掃車にステッカーをつけたり、作業員が腕章をつけてPR。 タバコメーカー、販売店の協力で啓発活動。 歩行喫煙パトロール員養成にタバコ税の1部をあてる。
- ・JT、タバコ産業はもっと（歩きタバコ禁止の）広告をすべき。
- ・歩きタバコ禁止を行政が強く規制してほしい。
- ・罰則なしでどのように指導・教育するかが問題。
- ・ルールかマナーかではなく両方必要。罰則と啓発は両方必要。
- ・歩きタバコを注意したら、ストレスのない世の中にしてくれればタバコは吸わないと言われ、何もいえなかった。
- ・新宿は国際都市として世界に先駆けたルールを策定すべき。
- ・過料を500円か1000円きちんと徴収する。
- ・千代田区は歩きタバコが増加しているように感じる。
- ・渋谷方式と千代田方式のどちらか一方にこだわらぬ取り組みを新宿区では行うべき。
- ・新宿の条例は甘い。他の自治体と連携すべき。
- ・新宿だけでがんばるより首都圏一斉に対策を取るべき。
- ・新宿区に喫煙による医療費の超過を試算してほしい。
- ・我々市民が何ができるかが問題。JTや役所に市民が頼りすぎなのはよくない。
- ・区民一人一人が道を清掃する習慣をつけてポイ捨て・歩きタバコをなくす。

設問

3 今後、「新宿区歩きタバコフォーラム」で取り上げてほしいテーマがありましたらご記入ください。

(選択肢) (人数)

ア	14	新宿区に合った対策とは？
イ	12	分煙をすれば歩きタバコは減るのか
ウ	10	ルールかマナーか
エ	18	効果的な指導方法とは？
オ	18	効果的な啓発活動とは？
カ	6	望ましい役割分担とは？
キ	6	その他

- ・「ルールかマナーか」ではなく「厳しいルール」
- ・社会的、全国的なアピール
- ・商店の人が清掃をする
- ・都内全域、首都圏を含めた啓発運動
- ・いかにしてタバコに依存しない社会（タバコ税を含む）をつくるか

設問

4 「新宿区歩きタバコフォーラム」をどこでお知りになりましたか？

(選択肢) (人数)

ア	10	新宿区広報
イ	4	ホームページ
ウ	2	ちらし
エ	14	区からの案内(DM, FAX, メール等)
オ	33	その他

- ・新聞 7
- ・新宿まちづくりの会 2
- ・ゼミ 11
- ・知人 3
- ・新宿文京たばこ商業協同組合 1